

社会資本総合整備計画											防災・安全交付金				令和07年01月24日	
計画の名称	生活空間の安全性・利便性の向上に資する道路空間整備（第2期）（防災・安全）															
計画の期間	令和04年度 ～ 令和08年度（5年間）											重点配分対象の該当		○		
交付対象	新潟市															
計画の目標	生活空間の安全性・利便性の向上を図るため、通学路交通安全プログラムに基づく交通安全対策を推進する。 鉄道で分断されている南北市街地の一体的利用を促進する。 公共交通の充実により交通の円滑化を図り、交流・連結を強化する。 都市基盤整備を行い都市機能を強化することで、新潟駅の拠点性向上を図る。															
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		18,029	A	18,029	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		2022年度（令和4年度）		2026年度（令和8年度）
1	通学児童の移動環境の安全・安心の向上を図るため、通学路交通安全プログラムの長期対策達成率を令和4年度の32%から令和8年度までに39%まで向上させる。 通学路交通安全プログラムの長期対策達成率 長期対策 対策実施箇所数÷長期対策 指定箇所数（令和4年度時点）			
		32%	%	39%
2	新潟駅の利便性が以前と比べて向上していると思う市民の割合を25.9%（R5）から30.3%（R8）に増加させる。 アンケート調査による市民の割合 新潟駅の利便性が以前と比べて向上していると思う市民の割合（%）			
		26%	%	30%
3	乗り換えによる歩行者損失を21.3億円／年（R5）から19.1億円／年（R8）に減少させる。 乗り換えによる歩行者損失 新潟駅における1年あたりの、鉄道とバスの乗り換えによる歩行者損失（億円／年）			
		2130百万円／年	百万円／年	1910百万円／年

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
新潟市国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A01-001,A01-006,A01-013,A01-016,A01-019～023 新潟広域都市圏ビジョンに基づき実施される要素事業：A01-019												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	国道	交安	（国）113号・河渡新町	交差点改良（1箇所）	新潟市	■	■	■	■	■	40		－
	A01-002	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	都道府 県道	交安	（主）新潟五泉間瀬線・ 打越	歩道整備（1.0km）	新潟市	■					132		－
	A01-003	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	都道府 県道	交安	（一）越後赤塚停車場四 ツ興野線・木山	歩道整備（0.9km）	新潟市	■	■	■	■	■	187		－
	A01-004	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	市町村 道	交安	（市）豊栄2-18号線ほか1 路線	歩道整備（0.1km）	新潟市	■					26		－
	A01-005	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	市町村 道	交安	（市）曾和小見郷屋線	歩道整備（1.6km）	新潟市	■	■	■	■	■	120		－
	A01-006	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	市町村 道	交安	（市）旭町日和山線ほか2 路線	歩道整備（0.2km）	新潟市	■	■	■	■	■	390		－
	A01-007	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	市町村 道	交安	（市）文京町五十嵐二の 町線2号・五十嵐	歩道整備（0.5km）	新潟市	■	■	■	■	■	10		－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-008	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	都道府 県道	交安	（主）新津村松線・大関	歩道整備（0.3km）	新潟市	■	■	■	■	■	84		－
	A01-009	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	都道府 県道	交安	（主）長岡栃尾巻線・中 之口	交差点改良（1箇所）	新潟市	■	■	■	■	■	316		－
	A01-010	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	国道	交安	（国）460号線・国見	歩道整備（0.6km）	新潟市	■	■	■	■	■	193		－
	A01-011	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	市町村 道	交安	（市）羽田桔梗ヶ丘団地 線	歩道整備（0.7km）	新潟市	■	■	■	■	■	193		－
	A01-012	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	市町村 道	交安	（市）夏井高畑線	歩道整備（0.8km）	新潟市	■	■	■	■	■	139		－
	A01-013	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	都道府 県道	交安	（主）新潟燕線・黒鳥	バイパス整備（1.0km）	新潟市	■	■	■	■	■	393		－
	A01-014	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	市町村 道	交安	（市）南6-81号線	歩道整備（0.3km）	新潟市	■	■	■	■	■	71		－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-015	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	市町村 道	交安	（市）西4-55号線ほか1路 線	現道拡幅（0.4km）	新潟市	■	■	■	■	■	23		－
	A01-016	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	市町村 道	交安	（市）亀田1-480号線	歩道整備（0.4km）	新潟市	■	■	■	■	■	130		－
	A01-017	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	市町村 道	交安	（市）白根2-720号線ほか 1路線	現道拡幅（0.3km）	新潟市	■	■	■	■	■	100		－
	A01-018	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	市町村 道	交安	（市）山木戸逢谷内線	現道拡幅（0.6km）	新潟市	■	■	■	■	■	373		－
	A01-019	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	市町村 道	交安	（市）東7-9号線ほか4路 線	バリアフリー施設整備等	新潟市	■	■	■	■	■	2,856		－
A01-020	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	市町村 道	交安	（市）西3-4号線	バリアフリー施設整備等	新潟市		■	■	■	■	151		－	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-021	道路	一般	新潟市	直接	新潟市	都道府 県道	交安	（一）巻停車場線	バリアフリー施設整備等	新潟市		■	■	■	■	262		－	
	A01-022	街路	一般	新潟市	直接	新潟市	S街路	改築	（都）新潟停車場線（新 潟駅万代広場）	駅前広場整備 A=約18,600m 2	新潟市	■	■	■	■	■	9,990		－	
	A01-023	街路	一般	新潟市	直接	新潟市	S街路	改築	（都）新潟駅西線	道路新設（0.4km）	新潟市	■	■	■	■	■	1,850		－	
											小計							18,029		
											合計							18,029		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05	R06		
配分額 (a)	155	234	134		
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	155	234	134		
前年度からの繰越額 (d)	0	55	157		
支払済額 (e)	100	132	187		
翌年度繰越額 (f)	55	157	104		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					